

令和 7年 11月 5日

教員の公募について

国立大学法人 三重大学
大学院生物資源学研究科長
橋本 篤
〔公印省略〕

本研究科において、下記要領で教員を公募いたします。

1. 職名・募集人員

准教授・1名

2. 勤務形態

常勤（任期なし）

3. 所属

生物圏生命科学専攻・海洋生物学講座・水圏資源生物学教育研究分野

4. 講座および教育研究分野の教育と研究内容

海洋生物学講座では、海洋の沿岸域、沖合域、深海域をはじめ、湖沼や河川も含めた多様な環境とそこに生息する水生生物を対象に、その特性を理解し、多様性を保全しつつ、生物資源としての有効かつ持続的な利活用を行うための基礎から応用まで様々な研究活動を行っています。また、当講座では、こうした過程で得られた知見を教育面においても活用し、海洋環境や海洋生物資源を取り巻く様々な問題に対して多面的な視野からの解決能力を有する人材を育成しており、これらの活動を通じて、豊かな社会の実現に貢献することを目指しています。

その中で、水圏資源生物学教育研究分野では、水生無脊椎動物を対象とし、その水産資源としての持続的有効利用を図るため、主に摂餌生態や繁殖生態の解明を目的とした生態学的・遺伝学的研究を行っています。また、当教育研究分野では生物資源学研究科ならびに学部 of 学生を対象に、水生無脊椎動物の発生・生態・分類に関する基礎知識の修得を目的とした教育を行っています。

5. 担当予定授業科目

（学部）海洋生物学，資源生物学実験，臨海実習，水族発生学，

海洋生物資源学演習Ⅰ・Ⅱ，卒業研究など

（大学院博士前期課程）水圏資源生物学特論，水圏資源生物学演習，海洋生物学特論，

海洋生物学特別研究Ⅰ・Ⅱなど

（大学院博士後期課程）水圏動物学，特別演習，特別実験，特別調査研究など

6. 応募資格・条件

- (1) 博士の学位を有し、博士前期・後期課程および学部の学生の指導に熱意を持って取り組めること。また、大学における講義・実習・実験ならびに学生指導の経験を有すること。
- (2) 野外調査や飼育実験に基づく水生無脊椎動物の摂餌生態および繁殖生態に関する研究実績を有するとともに、水生無脊椎動物の行動解析、遺伝子解析、電子顕微鏡観察等の技術を有すること。
- (3) 水産上重要な種を含む水生無脊椎動物の様々な生活史段階における摂餌生態に関する複数の競争的研究資金の獲得実績を有すること。
- (4) 水産実験所や練習船を用いた海洋生物学および水産学系の実習を担当できること。
- (5) 地域共創大学としての三重大大学の目標を理解し、地域創生につながる地方自治体・地元企業等との共同研究や高大連携活動等に積極的に取り組めること。
- (6) 着任後は、研究科・専攻・講座・教育研究分野の管理運営、および研究科における各種委員会等の活動にも積極的に関わること。

三重大大学では、多様な人材の積極的な応募を歓迎します。

※本学では、「三重大大学ダイバーシティ&インクルージョン推進宣言」(令和4年12月27日)を行い、学内保育園や研究補助員配置など研究教育環境の整備やワーク・ライフ・バランス支援の取り組みを積極的に推進しています。詳しくは下記の URL をご参照ください (<https://www.diversity.mie-u.ac.jp>)。

7. 応募書類 (とくに指定のない限り A4 判で作成し、いずれも PDF で提出)

(1) 履歴書 (写真貼付)

※本学指定の様式 (以下よりダウンロード) に限る。

三重大大学ホームページ (採用情報>教員募集)

<https://www.mie-u.ac.jp/about/recruitment/>

(2) 業績目録

- 原著論文、国際学会プロシーディング、著書、総説・解説、特許、その他に区分し、発表時期の新しいものから順に並べ番号を付すこと。受理に至っていない投稿中の論文は含めないこと。
- 学術論文については、査読制度の有無を記載し、応募者が筆頭あるいは責任著者である論文の番号に「*」を付すこと。
- 原著論文については、各業績の概要および自らの貢献度や実際に担当した部分について説明する文章 (200 字程度) を添えること。

(3) 上記業績目録に掛かる別刷 (代表的なもの 10 編)

(4) 研究費獲得実績、プロジェクト参加実績一覧 (代表と分担の別を記載すること)

(5) 教育に関する実績一覧

(6) 社会連携に関する実績一覧

- (7) 管理運営に関する実績一覧
- (8) これまでの研究活動に関する概要（1000 字程度）。上記業績目録で原著論文に付した番号を引用すること。
- (9) 着任後の教育・研究活動に関する抱負（1000 字程度）。
- (10) 応募者の連絡先（住所，電話番号，電子メールアドレス）
- (11) 応募者についての照会先（2 名：氏名，所属，役職，電子メールアドレス）

8. 応募期間

令和 7 年 11 月 5 日（水）～令和 8 年 1 月 5 日（月）

9. 選考方法

書類審査を主としますが，選考の過程で面接を行う場合があります。
面接の場合の旅費は，自己負担となります。

10. 着任時期

令和 8 年 3 月以降のできるだけ早い時期

11. その他

給与は三重大学年俸制適用教員給与規程による年俸制とし，年俸額は採用候補者の経歴などを勘案して決定されます。

※本学では，男女共同参画社会基本法の趣旨に則り，女性研究者の積極的な応募を歓迎します。なお，選考に際し，男女雇用機会均等法第 8 条（女性労働者に係る処置に関する特例）の規定により，業績（研究，教育，社会貢献等）及び人物の評価において同等と認められる場合には，女性を優先的に採用します。

12. 応募書類提出要領

電子データでの提出。応募希望の方には提出用 URL をお送りしますので，下記メールアドレスに 12 月 22 日（月）までにご連絡ください。なお，メールの件名には「海洋生物学講座・公募書類提出用 URL 希望」と記載してください。

三重大学大学院生物資源学研究科 生物圏生命科学専攻
専攻長 教授 福崎 智司
E-mail: satoshi_fukuzaki@bio.mie-u.ac.jp

13. 問い合わせ先

三重大学大学院生物資源学研究科 生物圏生命科学専攻 海洋生物学講座
講座主任 教授 森阪 匡通
TEL : 059-232-1211（三重大学代表）
E-mail: chaka@bio.mie-u.ac.jp

1 4. 参考

海洋生物学講座教員一覧（令和 7 年 11 月 1 日現在）

教育研究分野	教授	准教授	助教
生物海洋学	石川 輝		ラム ワイ マン
水族生理学		宮崎 多恵子	
藻類学	倉島 彰		渡邊 裕基
浅海増殖学	松田 浩一 筒井 直昭		山本 康介
先端養殖管理学	一色 正	北村 真一	
魚類増殖学	淀 太我		
海洋生態学	木村 妙子		井上 香鈴 ^{*1}
水圏資源生物学		[本公募]	伯耆 匠二
水圏分子生態学	河村 功一		
海洋個体群動態学		金岩 稔	
応用行動学		森川 由隆	
水産応用情報学		岡辺 拓巳	
鯨類学	森阪 匡通	船坂 徳子	八木 原風
発生・代謝機能解析学 ^{*2} (水産技術研究所)	藤原 篤志	村下 幸司 山口 寿哉	

^{*1} 研究基盤推進機構所属

^{*2} 連携大学院

生物資源学研究科のホームページ

<https://www.bio.mie-u.ac.jp/>

生物圏生命科学専攻のホームページ

<https://www.bio.mie-u.ac.jp/academics/master-15/dep03/index.html>

以上